

# ホームステイ+αで地域を宣伝

シンガポール事務所

1月30日（土）、シンガポールの日本人会で「十勝ホームステイ報告会」が十勝シンガポール友好協会によって行われました。十勝の魅力を広く一般の方に広めるためのこのイベントは、ホームステイの体験者の発表、ホームステイ受入者の発表、交流会で構成されていました。

## 1 優秀な人材との交流

ホームステイの発表者は、今年度7月にシンガポールで開催された日本語スピーチコンテストのジュニアカレッジ部門での上位4名です。スピーチコンテストの優秀者は副賞で十勝にホームステイし、観光や学校訪問、文化体験等を経験しました。今回の発表はその時のホームステイの経験をシンガポールで共有する場となりました。



ホームステイの体験を発表

## 2 日本の地域のファンを増やす交流会

ホームステイを受入れた十勝の農業従事者からは、各自が生産している作物や商品の紹介がなされ、交流会では、紹介された小豆、じゃがいも、チーズ等の十勝の陸の幸を使用した料理とともに、来場した多くのシンガポール人と十勝からの参加者とが交流を深めていました。



交流会の様子

シンガポールでは多言語政策をとっており、英語と民族の母国語の2カ国語は必須で学習し、日本語等の第3外国語を学習するのは成績優秀者に限られます。今回、日本語スピーチコンテストでの入賞者達も、将来が期待される人材です。そうした優秀な人材のファン獲得に加えて、ホームステイを単発のイベントに終わらせず、食を交えた報告会に繋げた取り組みは、十勝のファンを増やすための草の根活動として、非常に興味深い取り組みであると感じました。

なお、日本語スピーチコンテストの副賞としての十勝へのホームステイは、今回で3回目となります。ホームステイの経験者による報告会は、昨年からは実施されており、交流会も合わせた形での開催は、今回が初めてになります。

（太田所長補佐 浜松市派遣）